

2019年11月19日

日本 K-ABC アセスメント学会会員 各位

日本 K-ABC アセスメント学会  
編集委員長 熊上 崇

### K-ABC アセスメント研究第 22 巻への投稿論文の募集について

涼秋の候、会員の皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。

さて、当編集委員会では、「K-ABC アセスメント研究（第 22 巻）」への掲載論文を、下記の要領で募集いたします。つきましては、多くの会員の方々に日々のご指導・ご研究の成果をご投稿いただければ幸いに存じます。

ご不明な点がございましたら、電話またはメール等でお尋ねください。

#### <投稿要領>

1. 原稿の種類は「事例研究」「原著」「資料」とする。
2. 事例研究原稿の構成は、事例研究執筆の手引きに従うこと。対象児、主訴、概要、背景となる情報、KABC-II/K-ABC 検査結果と解釈、その他の検査結果と解釈、総合解釈と指導方針、指導経過および指導結果、まとめおよび今後の課題、文献を含むこと。バックナンバーを参考にするとよい。
3. 原稿の総字数は、KABC-II の場合、図および表を含めて本誌 7.7 ページ分（400 字詰め原稿用紙にして 33 枚）以内、K-ABC の場合、同 6 ページ分（同 26 枚）以内とする。なお、KABC-II および K-ABC の検査結果の図表は、上記のページ数に数えない。
4. 題目および執筆の届け出締め切り **2019 年 12 月 15 日(日)**
5. 原稿締め切り **2020 年 1 月 31 日(金)**
6. 原稿の送付先（電子メールでお願いいたします）  
日本 K-ABC アセスメント学会編集委員長  
熊上 崇 メール [t.kumagami@wako.ac.jp](mailto:t.kumagami@wako.ac.jp)
6. お預かりした原稿は、査読者 1 名による 1～2 か月の審査を経て、採択、修正採択、再査読、不採択を判定いたします。修正採択、再査読の場合は、査読者によるコメントに沿って期日までにご修正の上、再度提出していただくことになります。

\*投稿希望の方は、メールで著者名、所属、連絡先を熊上崇までお知らせ下さい。執筆の手引きを送付いたします。